

令和5年度第3回碧南市芸術文化ホール指定管理者審査委員会 会議録

1 日時

令和5年11月4日（土） 午前10時30分から午前11時40分まで

2 場所

碧南市芸術文化ホール2階会議室

3 出席者及び欠席者

(1) 出席者 清水裕之（委員長）、伴野義雄、靱山勝人、石川善博、宮本美枝子、蜷川真弓、山本政裕

(2) 欠席者 なし

(3) 事務局職員 教育部長 岡崎康浩、生涯学習課長 鈴木善三、生涯学習課課長補佐 山田光則、生涯学習課主事 藤田達也

(4) 指定管理者 エリアワン株式会社 取締役部長 石川明良、芸術文化ホール館長 小林ひとみ、芸術文化ホール副館長 橋本浩希

4 傍聴者 なし

5 議題

(1) 令和5年度上半期状況報告書について

(2) 令和6年度事業計画書（案）について

6 議事の要旨

(1) あいさつ（清水委員長）

(2) 議題

ア 令和5年度上半期状況報告書について

指定管理者が会議資料に基づき、令和5年度上半期事業について報告した。

<主な意見・質疑>

【A委員】 コロナ禍の前に戻りつつあると報告があったが、令和元年との比較データはあるか。

【A指定管理者】 本日この場には用意していない。

【B委員】 フォーラムコンサートについて、予算として委託料の計上があったが、どのような計画で金額を算出しているのか。

【A指定管理者】 フォーラムコンサートは年間6回実施している。登録アーティストにも出演の場を提供しており、この場合は委託料が発生しない。

このため、年間の計画とは相違する。

【C委員】客席の販売数は、映画の場合は半数とし、その他の場合は会場の席数に応じ販売している状況か。

【A指定管理者】そのとおりである。映画に関しては客席数によって放映料が変動する。2回公演を継続し、お客さんにゆったり座ってもらうようにしている。

【C委員】利用アンケートについて、未回答が多い。回答値の目標も設定しているため、何か解消する方法は。

【A指定管理者】自由記載欄に多くのご意見を記入いただいているが、選択項目が未記入のため、結果として未回答となるケースが多い。アンケート内容及び記載様式を検討する。

【B委員】必要なアンケート部分の表示を目立つようにしては。

【D委員】導入コストの兼ね合いもあるが、来客の居住地を地図上で集約できるようなシステムもある。

【A指定管理者】WEBアンケートの導入も今後検討するが、来客者の年代によっては回収率が低下してしまうことを危惧している。

【D委員】最近が高齢者でも使える人は増加していると感じる。

【C委員】二次元コードでアンケート回答できるようにもなっている。

【A指定管理者】様々な方法を検討したい。

【C委員】ロックG I Gについて、どの地区から参加しているか。

【A指定管理者】碧南市はもちろんだが、西三河地域や、名古屋市等から参加されている。

【C委員】オーディションの応募者数は。

【A指定管理者】今年度は30組程である。また、通常開催ということで出場枠については昨年度16組から20組とした。

【E委員】ピアノフェスの参加者の応募目的は。また、リピーターはあるか。

【B指定管理者】まず、リピーターの方は全体の3分の1から4分の1程度。例として夏はコンクールが多い時期となるため、ホールで練習希望の若い方が多い。その他地域のピアノ教室の講師や愛好家が大半である。

【E委員】保有するピアノの種類を目的に応募する方もいるのか。

【B指定管理者】ベーゼンドルファーは保有するホールが希少であるため、多い。

【F委員】開演前の携帯電話のマナー喚起について、設備として携帯電話が自動的にかつ根本的に鳴らないようなシステムはないか。

【A指定管理者】演者によっては気にされる方もいるので、その場合はより厳重に行っている。

【B指定管理者】電話遮断システムの存在は把握しているが、有用性とコストの観点から導入していない。現場対応として注意ボードを持つ等細かく喚起する。

【A事務局】電波遮断については公共施設という性質上、有事の連絡手段への悪影響となるため難しい。このため、その場で一斉に操作をお願いする等の対応を検討したい。

【G委員】地域の芸術家を育てる観点から、登録アーティストを逆指名するようなことを検討しては。また、全体的に知名度が低いとも感じるため、市外の方への宣伝を検討しては。

【A指定管理者】碧南市に縁のある方に声をかけ、登録アーティストの数は増加している。今後も継続し、数を拡大したい。

【B指定管理者】碧南市出身のアーティストが著明なコンクールで賞を受賞された場合は動画配信等を行い、碧南市のアーティストを発信する。

【D委員】ピアノフェスから有望な方を見つけては。

Y o u T u b e 配信の状況は。

【B指定管理者】視聴者の居住地は碧南市を中心に、刈谷市、名古屋市等である。年齢は40代～60代がメイン層で、男女比はちょうど半分である。ピアノフェスの再生回数が多く、ピアノを並列して弾き比べしている映像は珍しく、ホールの広報に繋がっていると考えている。市民参加型の事業も自分の映像を確認するため、再生回数が多い。また、フォーラムコンサートの配信は、もう一度演奏を聴きたい等のニーズがあり、それに答えることができている。

イ 令和6年度事業計画書（案）について

指定管理者が会議資料に基づき、令和6年度事業計画案について説明した。

<主な意見・質疑>

- 【B委員】第3期目スタートの年となるが、5年間の修繕計画は立てているか。
- 【A指定管理者】修繕が必要な案件については、100万円を超えないものについては指定管理料で、超える場合は別途市の予算で対応している。指定管理者で対応する修繕は突発的なものが圧倒的に多い。大規模修繕が必要だと判断されるものは優先順位を精査し、市へ予算要求している。
- 【B委員】運営している立場として市への意見はお願いしたい。
- 【B事務局】指定管理者と市で行う月例会議にて意見はいただいております、緊急度に応じて対応をしている。今年度は楽器庫の空調修繕やエレベーターの更新工事を行う。
- 【A事務局】大規模な修繕計画は、毎年3年度分を策定する実施計画にて予算化している。
- 【C委員】人員配置計画でのファシリティマネージャーはどのような業務を行っていくのか。
- 【C指定管理者】予定している人員は広報業務に長け、職歴として地元での渉外営業の経験もある。これを活かしたチケット販売やSNS発信を行う。
- 【D委員】YouTube配信業務の担当は？
- 【C指定管理者】ファシリティマネージャーの業務である。
- 【B指定管理者】動画編集ソフトを効率的に使用し、当初の編集時間より作業時間は削減できている。広報業務については、広報販売担当者と連携する。
- 【D委員】武豊町ではボランティアの方と配信チームを組織している事例もあるため、このような手法も良い方法だと考える。
- 【B指定管理者】参考にする。
- 【C委員】事業計画として継続年数が10年前後の事業も多くある。新しい事業を検討しては。
- 【A指定管理者】継続年数が長いものは人気がある事業である。今回新たに打楽器体験を計画した。今後は色々な楽器を導入できるよう、色々な楽器屋と連携して体験できる機会を提供したい。
- 【C委員】理想は事業から発展したグループが組織され、新しい展開がされること

である。

【A指定管理者】講座からも事例が発生している。

【D委員】学校の部活動地域移行支援は。

【A指定管理者】市の所管課と連携し、学校行事との調整を図っている。

【D委員】Y o u T u b e の視聴者層が40代以上だと聞いたが、その下の層を引き込めるような展開も期待したい。

【G委員】企業との連携について、招待券斡旋等を行い、ホールへ行った経験のある人口をより増やしては。

【D委員】企業を紹介する方法からアプローチしては。

【A指定管理者】第3期提案書にあるエメラルド会員の企業会員枠を設定する。その後ファシリティマネージャーを中心に渉外営業を行いたい。

(3) その他

令和5年度第1回指定管理者審査委員会の日程について

令和6年5月25日土曜日午後1時30分より、碧南市民図書館にて開催予定